

白山口(西口)にも 駅前広場を整備

線路を横断する「匠通り」により、東西どちらからでも駅が利用できるようになります。今まで、東側にしかなかった駅前広場を西側にも整備しました。

10月2日からオープンする「西口駅前広場」には、一般車の乗降場のほか、のらマイカーやまちなみバスのバス停、旅館、ホテルなどの送迎バスやタクシーの乗降場を整備しています。

また、各乗り場へつながる歩道部分には、雨天時も困らないようにキヤノピー(天蓋)を整備しました。加えて冬季時の降雪

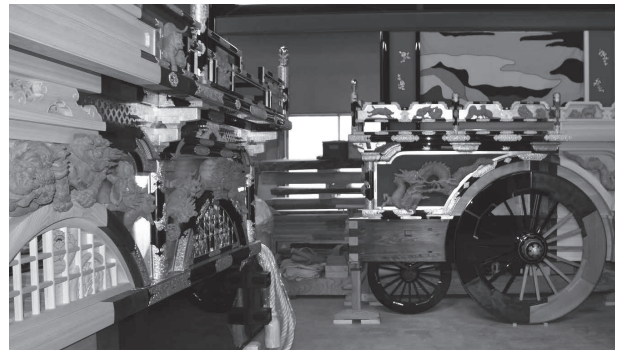
に対応するため、歩道部分は無散水の、車道部分は散水による消融雪設備を整備しています。

今年度中には、西口駅前広場に隣接して公衆トイレ、駐輪場の整備が完了する予定です。

東口駅前広場の 整備がはじまります

駅舎・匠通りの完成を待つて、今後は仮設駅舎の取り壊し、観光案内所、駅前交番などを移設し、東口駅前広場の整備が始まります。

工事期間中は、東口の機能が制約されることとなります。車両用のスペースが縮小されるた



め、旅館・ホテルの送迎バスもすべて、西口駅前広場を利用していただくなど、混雑の解消を図りますが、一般車での送迎や、タクシーの乗降などにつきましては、利用できる限り西口駅前広場をご利用くださいますようご協力をお願いいたします。

路線バス(濃飛バスセンター)につきましては、西口駅前広場に新しいバス停ができます。なお工事中も現状の東口は利用できます。

平成29年秋の完成に向け、市民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

